

タデ原湿原は、「湿原」とはいうものの、乾燥化がすすんでいる場所もあり、雨水と地下水両方によって涵養されている湿原(中間湿原)です。タデ原湿原は、山岳地域に形成された中間湿原としては国内で最大級の面積を有することから、2005年に国際的に重要な湿地として、ラムサール条約に登録されました。放置すると森林化が進むおそれがあることから、毎年春に枯れた草木に火をつける「野焼き活動」によって、その植生が維持されています。

Flower guide of Tadewara Marsh
タデ原湿原
夏～秋のお花見マップ

木道の下をよ～くのぞいてみてね!

私たちは夕方から咲くよ!
夕涼みに会いに来てね!

私たちは大分・熊本県限定!

ヤマアザミ
8月中旬～9月中旬

シラヒゲソウ
8月中旬～9月上旬

ルーペで花をよく見ると
宝石みたい!

シモツケソウ
7月下旬～8月中旬

お盆の時期が一番の見ごろだよ!

ヒゴタイ
7月下旬～8月下旬

花が大きくて目立つよ

ハンカイソウ
7月中旬～8月中旬

ここが私の定位置。

ミズチドリ
7月上旬～7月中旬

カキラン
7月上旬～7月中旬

ハナショウブの原種だよ。

ノハナショウブ
7月上旬～7月下旬

雄しべが先に出て
あとで雌しべがでてくるよ!

サワギキョウ
7月下旬～8月下旬

コウライトモエソウ
7月下旬～8月中旬

オカトラノオ
7月上旬～7月下旬

ビジターセンターから
タデ原入口まで徒歩1分!

タデ原に入る手前の丘に
あるよ!

マツムシソウ
8月下旬～9月中旬

長者原ビジターセンター

白水川

筑後川
源流碑

至 由布院・別府

やまなみハイウェイ(県道11号線)

長者原

至 阿蘇

天空のお花畑「タデ原湿原」
 大分県九重町の長者原ビジターセンター前にある、「タデ原湿原」。標高約1000mに位置していることから、真夏でも涼しく、避暑地としても有名です。7月～9月のタデ原湿原は、1年で最も花が多い時期で、約2週間程度で次々に見ごろの花が入れ替わります。まだ出会ったことのないあの花に会いに、タデ原を歩いてみませんか?

夏～秋のタデ原お花見コース

<p>A 気軽に楽しめる、ファミリーコース タデ原絶景コース 約800m 所要時間 20分</p>	<p>B 季節の山野草をたっぷり楽しむなら! タデ原1周満喫コース 約1500m 所要時間 40分</p>
--	--